

◆◆まちづくりマスタープランの今後の改定スケジュール◆◆

「港区まちづくりマスタープラン」の今後の改定スケジュールは、以下の流れとなります。
 平成28年度の意見交換会については、平成28年度前半（5月～6月予定）での開催を調整しています。4～5月に詳細をお知らせする予定です。みなさまお誘い合わせの上、ご参加の程どうぞよろしくお願い申し上げます。



◆◆平成27年度開催の意見交換会（芝地区）の様子◆◆



まちづくりマスタープランや意見交換会について感想やご意見などお寄せください！
 また、意見交換会への参加者を引き続き募集していますので、ご希望の方はご連絡下さい。
 港区 街づくり支援部 都市計画課 街づくり計画担当
 TEL 03 (3578) 2235、FAX 03 (3578) 2239
 〒105-8511 東京都港区芝公園 1-5-25（港区役所本庁舎 6階）

港区まちづくりマスタープラン
 意見交換会ニュース

芝地区
 平成27年度
 総括号
 2016.3

港区まちづくりマスタープラン（改定骨子）
 を取りまとめました

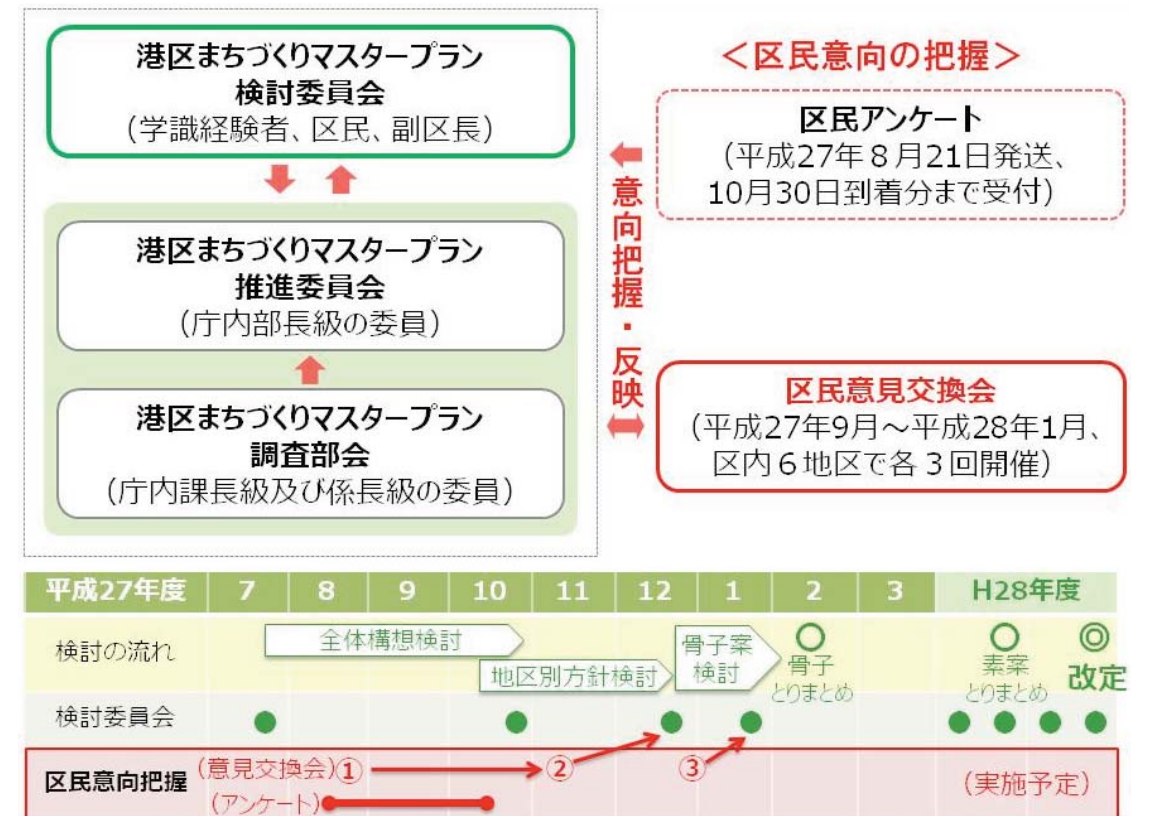
平成27年度に全3回開催した「港区まちづくりマスタープラン意見交換会（芝地区）」にご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

港区では、「港区まちづくりマスタープラン」の改定にあたり、区民参画のもと、専門的かつ幅広い意見を反映させるため、学識経験者や公募区民等が委員となる検討委員会や、幅広い分野の視点から、まちづくりの方向性を全庁的に検討する推進委員会等を立ち上げ、「港区まちづくりマスタープラン（改定骨子）」を検討してきました。

また、委員会等での検討と並行して、無作為抽出による区民3,600人を対象とした区民アンケートの実施や、皆さまにご参加頂いた区民意見交換会を開催し、きめ細かな区民意向を把握しました。

本ニュース総括号では、全3回の意見交換会にていただいたご意見を「港区まちづくりマスタープラン（改定骨子）」にどのように反映したかをまとめています。裏面の見開きページをご覧ください。

◆◆これまでの検討経緯◆◆



芝地区で出されたご意見を整理しました

※反映したご意見・参考としたご意見の分類は、「改定骨子」の段階のものです。今後、素案を作成するにあたり、具体的な記載を検討する中で、出来る限りご意見を反映していく予定です。

まちの将来像について

以下のご意見は、主に平成 27 年 11 月 5 日（木）に実施した第 2 回意見交換会で出された「港区は今後どのようなまちになっていくといいか」に関するご意見です。港区まちづくりマスタープラン改定骨子を検討する上で、「将来都市像及び目指すべきまちの姿」の参考としました。

うるおいある国際生活都市

- ・緑豊かなまち

住みつづけられるまち

- ・歴史と風格の中に住まう ゆりかごから墓場まで住み続けられる港区
- ・貧しくても住めるまち
- ・高齢者にとっても住みつづけられるまち
- ・バリアフリーが充実したまち
- ・生活、憩い、買い物、レジャー、仕事、観光が徒歩圏内に全てあるまち
- ・景観（建築物）、人間関係（町会・自治会）などにおいて、ストレスのたまらないまちづくり

個性的で多様な魅力があるまち

- ・裏道・雑多な魅力のあるまち
- ・表情豊かな、多様で美しいまち
- ・今と変わらない商業のまち
- ・みんながわくわくするまち
- ・歩く人中心のまち、歩いて楽しいまち

世界に開かれた国際的なまち

- ・外国人も暮らしやすいまち
- ・国際的なまち／世界の港区
- ・格調ある世界に誇ることのできるまちづくり

安全・安心なまち

- ・安全・安心 災害に強いまち
- ・人口と交通のバランスがとれた程よいまち
- ・交通便利の高いまち

芝地区のまちづくりの方針について

土地利用・活用

《趣旨を反映したご意見》

- ・日本一のサラリーマンの街を維持していくためには、オフィスの地区間競争に勝たなければいけない。そのためにも、開発を誘導するような施策を出してほしい。
- ・人口増加に対応して子育て、教育、医療の施設を整備する。
- ・交通（駅）の利便性を高める。駅前に広場を整備する。

《考え方を参考としたご意見》

- ・新橋駅周辺は、歩ける範囲にいろんな顔があるまち。
- ・街に人の集まれる場所（カフェなど）が足りない。
- ・歴史的な古い建物の再開発の際には古い形を残すなど工夫し、そのガイドラインを作成して実施する。（麻布郵便局、高輪消防署、堀商店、蕎麦の砂場などの建物をいかしてほしい。）
- ・内幸町、御成門、虎ノ門、芝公園などの駅前ににぎわいの場、たまり場となる広場を整備する。オープンカフェ、お店、地下の広場などが考えられる。
- ・港区に入ったら、「港区らしさ」を感じられるような、空間・街並みづくりをしてほしい。

道路・交通

《趣旨を反映したご意見》

- ・バリアフリーを進める。（道路）
- ・新虎通り（シャンゼリゼ通り）は、道はできたが、沿道がどうなるのかが今は見えない。期待もあるが、しっかりとした整備をしてほしい。
- ・自転車道の整備の推進

《考え方を参考としたご意見》

- ・柳通りの歩道が狭い。歩行者が多く、人であふれている。
- ・柳通りを拡幅してほしい。
- ・きめ細かい配慮ある政策を進めて欲しい。例えば、バリアフリーで考えると、まだまだきめ細かい部分できていない。ベビーカーや車イスでは、小さな段差がまだまだストレスになっている。
- ・港区全体で、自動車より人に特化したまちづくりを。

景観

《趣旨を反映したご意見》

- ・東京タワーは港区の宝。
- ・増上寺（歴史的なもの）、泉岳寺、愛宕山、大倉集古館、ホテルオークラ他は宝である。
- ・芝地区の財産である緑や風格のある景観を大切にしたい。随分キレイになってきているので、広めていく。

以下のご意見は、主に平成 27 年 9 月 16 日（水）に実施した第 1 回意見交換会で出された「地区の魅力や課題」、平成 28 年 1 月 14 日（木）に実施した第 3 回意見交換会で出された「今後どのようなまちづくりの取組を行ったらいいか」に関するご意見です。港区まちづくりマスタープラン改定骨子を検討する上で、「テーマ別まちづくりの方針」及び「芝地区のまちづくりの方針」に反映しました。

住宅・生活環境・地域コミュニティ・防犯

《趣旨を反映したご意見》

- ・新橋駅周辺の治安が悪い。
- ・新橋はサラリーマンの街であるが、客引きなど、全体的にモラルが低下している。
- ・安心、安全なまちづくりを持続して続けていく必要がある。
- ・歩きたばこのルールを徹底する。
- ・高齢者にやさしい情報提供

《考え方を参考としたご意見》

- （住宅・生活環境）
- ・商店街の秩序が問題。
- ・お店は賑わいづくりのために必要なので、時間を決めて賑わいをつくるようなルールが必要である。（地域コミュニティ）
- ・昔からの町会が成り立っていて、昔ながらのつながりがあり、保全していきたい。
- ・人情のある街を復活させたい。
- ・街の人たちが共同で参加するイベント（行事）が少ない。

緑・水

《趣旨を反映したご意見》

- ・新虎通りに、緑道ができるのと歩いて楽しい街になる。
- ・今ある緑の保全＋開発に併せた緑を増やしていく
→その際には量だけでなく、生物多様性に留意する。

《考え方を参考としたご意見》

- ・芝公園は行きにくい。日常的に使いやすい公園になっていない。
- ・港区唯一の川に首都高がかかっている。首都高を埋めて、川に日光が当たるようにしてほしい。

防災

《趣旨を反映したご意見》

- ・防犯、防火、防災に不安が一杯。高齢者も多いので改善してほしい。
- ・新築ビルに帰宅困難者受入スペースをつくっているのはよい。
- ・古川の水辺の環境（防災、環境）がとても悪い。
- ・商店街のお店が看板などを道路にはみ出させている。防災上も危険である。

《考え方を参考としたご意見》

- ・災害時はむやみに移動せずに比較的新しいビルに留まるという周知をしてほしい。
- ・新橋に帰宅困難者を受け入れる多目的ホールをつくってほしい。
- ・町会、自治会の防災訓練のレベルを揃える。
- ・新虎通りの広い歩道を利用して災害時の緊急拠点にしてほしい。病院も近く、物資の配送もできる。

国際化・観光・文化

《趣旨を反映したご意見》

- ・国籍も文化も食べ物も異なる様々な方がいる。多文化共生の考え方で、お互いに認め合って、相互理解をしていくことが大切である。

《考え方を参考としたご意見》

- ・歴史的なまち歩き地図があるといい。
- ・大使館が多いのは港区のり。
- ・港区の特産物を作りたい。
- ・ランドマークとなるまちの紹介施設が必要である。
- ・まちの歴史を紹介する拠点をつくる。

各個別・関連計画で対応するご意見

（開発時の緑化基準について）

- ・緑化基準の緩和をしてほしい。適していない場所では他の負担をさせれば良い。

（再開発の必要性について）

- ・新橋駅の改装に伴った駅周辺の再開発は必要である。これによって、現在問題となっている新橋の街の安全・安心に関する事柄が一挙に解決される。

（公園の使い方について）

- ・虎ノ門三丁目児童遊園をなんとかしてほしい。サラリーマンがたばこを吸う場所になっている。

（公園の安全性について）

- ・芝公園は、夜暗いところがある。街灯を充実させて欲しい。

（道路・交通について）

- ・御成門中前の歩道橋をなくしてほしい。とても不便。
- ・新橋駅前の一方通行を無くしてほしい。

（防災について）

- ・め組を復活してほしい！（防犯）
- ・JR 新橋駅の南側のガード下は、暗くて危険な感じがする。改善して欲しい。

（文化を活かした観光について）

- ・マップ、冊子、案内板などをつくる。昔の町名の案内板も作りたい。

（地域コミュニティについて）

- ・一人暮らしの方は、町会、商店会に加入しないため、コミュニケーションが無い。
- ・新橋こいち祭は、約 15 万人の集客がある。町内会を活用して、様々なイベントを広げたい。
- ・コミュニケーションをとるために、イベントが増えていることは良いと思うが、町内会の役員の高齢化で負担が大きい。若い人を増やすにはどうすればいいか？

以下のご意見については具体的な内容のため、課題や問題点として捉えて担当課へ申し伝え、各個別計画や事業等において参考にしていきます。